

「委員会評価報告書」に対する検討結果等報告書

事業名	交通安全対策事業
担当課・室・係名	総務課 防災危機管理室 防災対策係
<p>【処理方針や対応状況、並びに予算への反映状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発活動（街頭指導）の取組については、地域ごとに大きな差が見受けられる。各地域の実態を把握し、啓発活動に差が出ないように、市民や事業所に対して地域の実情に応じた活動参加を促していただきたい。 <p>[回答] 啓発活動（街頭指導）の取組については、交通安全協会を通じて市内各地域・各団体へ依頼しているところですが、交通安全協会と協議し、交通安全協会の次の総会で各支部役員に、実施状況について地域ごとに大きな差がないよう協力要請するようにしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績や現状等を勘案し、人身事故発生件数と犯罪認知件数の目標数値を引き下げる方向で検討すべき。 件数の目標値を適正に定め、事業の推進を図ること。 <p>[回答] 目標数値については、第2次豊後大野市総合計画前期基本計画で定めています。今年度策定予定の第2次豊後大野市総合計画後期基本計画において、見直しを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通指導員などの人材確保に努めること。 <p>[回答] 交通指導員個人が退職後の人材を確保してから退職することが慣例化していましたが、人口の減少や過疎高齢化の進行によりそのような形態が困難な状況となっていますので、今後は、交通安全協会や警備会社などから交通指導のできそうな人材を紹介してもらう等の対応をしながら、交通指導員の確保に努めてまいります。 <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証自主返納はその後の生活に大きな影響を与える。返納者には1万円のバス、タクシー券を交付しているが、それが終了した後の手立てが今後必要ではないか。 <p>[回答] 配食サービス等の市の既存の福祉施策や 移動販売協力事業所等の民間の宅配・移動支援サービスも併せてご紹介することで、バス、タクシー券利用後の生活を支援します。</p> </p>	